

オオコクヌト送電線鉄塔脚部に集る
(兵庫県甲虫相資料・89)

高橋 寿郎

オオコクヌト *Tenebroides japonica* Reitter の幼虫は樹皮下(特に針葉樹)にすみほかの昆虫類(ゾウムシやキクイムシの幼虫など)を捕食し、成虫も樹皮下や樹皮上で昆虫類を捕食するとして知られているがその詳しい生態に就いては報告がないようである。

比較的大きな虫であるから採集例も多いのであろうと考えたが県下での記録はそれ程多くない。筆者も冬季枯れた松の樹を割って採集したことがあるが野外では余り採集していなかった。1980年神戸市垂水区押部谷町木見地区の調査をさせて貰った時尾根沿に立てられている関西電力の送電用の鉄塔脚部、コンクリートで固められた台座上に行って見たら必ず1~2匹の本種がきており、特に10月5日には1本の鉄塔で一挙に8匹もコンクリート上にいた(交尾状態のものは見られなかった)。鉄塔は大体頂上近くの見張らしの良い所に立てられておりどうも下から吹きあげられてきて止っているのではないかと思うのだが調べている鉄塔は5本で何時も来ている鉄塔は3本ときまっている。これも周囲の環境の影響だろうと思われるがお蔭で楽に採集出来ることがわかった(春から初夏にかけても同様なかどうか調査が8月下旬から10月上旬であったのでこの点不明である)。

因に県下の本種の産地の記録も一諸に次に記しておく(筆者所有標本は採集データを入れた)。洲本市安平町、先山[堀田, 1978]。川西市一の鳥居(1 ex., 17-VI-1953)。神戸市北区丹生山(1 ex., 15-V-1955)。下谷上(1 ex., 30-X-1979)。須磨区妙法寺(1 ex., 7-XII-1978, 1 ex., 26-I-1979)。垂水区押部谷町木見(2 exs., 17-VIII-1980, 2 exs., 18-IX-1980, 2 exs., 21-IX-1980, 12 exs., 5-X-1980)。宍粟郡波賀町赤西[奥谷, 1974]。氷上郡[山本, 1958]。美方郡扇ノ山[辻, 1963。辻, 岸田, 1972]。